令和元年度

定時評議員会議事録

令和元年度定時評議員会議事録

2 場所 産業労働局秋葉原庁舎3階第1会議室

東京都千代田区神田佐久間町1-9

3 評議員の現在数 10名

4 出席要件 6 名

(但し、議案第2号(定款の変更)の決議は、評議員全体の

3分の2以上の多数、7名以上をもって行う)

5 出席評議員の数及び氏名 9名 井上 裕之

6 出席理事の数及び氏名 3名 福田 良行

土村 武史保坂 政彦

7 出席監事の数及び氏名 2名 中島 真介

武田 康弘

8 議長 坂本 雅彦

9 議事録作成に係る職務を行った者 福田 良行

10 議事次第

【議決事項】

議案第1号 平成30年度決算に関する件

議案第2号 定款の変更に関する件

議案第3号 評議員並びに理事、監事及び会計監査人の候補者の選出手続等の変更に関する件

議案第4号 役員報酬等規程の変更に関する件

議案第5号 評議員・理事・監事の選任に関する件

【 報告事項 】

報告事項1 平成30年度事業報告に関する件

11 会議の概要

(1) 開 会

議事に先立ち、進行役である植野総務課長より、桂評議員が4月26日に逝去されたため、 評議員の現在数が10名となっていることを述べたのち、本日の出席状況を確認し、定款第20 条第1項に定める定足数を満たすことから、本評議員会が成立していることを報告した。

(2) 議長の選任及び議事録署名人の選出

定款第 19 条の規定に基づき、出席した評議員の互選により選出された坂本評議員が議長に 就いた。

定款第21条第2項の規定に基づき、出席評議員全員の委任を受けて議長が議事録署名人に、 桑島評議員及び舟久保評議員を指名し、両評議員も承諾した。

(3) 議案の審議状況及び議決結果等

①議案第1号 平成30年度決算に関する件

報告事項1 平成30年度事業報告に関する件

議長は、事務局に対し、議案第1号及び報告事項1について説明を求め、配布資料に基づき、 宮武事務局長が平成30年度決算及び平成30年度事業報告について説明を行った。次に、議長 は、監事に対し、会計及び業務についての監査報告を求め、中島監事が監査の結果として、法 令及び定款に基づき適切に処理されている旨の報告を行った。続いて、議長が質問並びに意見 を求めたところ、質疑等はなかったため、報告事項1の了承と併せ、議案第2号について諮り、 出席評議員全員異議なく、原案どおり承認された。

②議案第2号 定款の変更に関する件

議長は、事務局に対し、議案第2号について説明を求め、配布資料に基づき、宮武事務局長が定款の変更に関する説明を行った。続いて、議長が質問並びに意見を求めたところ、質疑等はなかったため、議長が上程案件について諮り、出席評議員全員異議なく、評議員全体の3分の2以上の多数、9名により、原案どおり承認された。

③議案第3号 評議員並びに理事、監事及び会計監査人の候補者の選出手続等の変更に関する件

議長は、事務局に対し、議案第3号について説明を求め、配布資料に基づき、宮武事務局長が議 案第3号の承認に伴う、所要の手続き等に関する変更について説明を行った。続いて、議長が質問 並びに意見を求めたところ、質疑等はなかったため、議長が上程案件について諮り、出席評議員全 員異議なく、原案どおり承認された。

④議案第4号 役員報酬等規程の変更に関する件

議長は、事務局に対し、議案第4号について説明を求め、配布資料に基づき、宮武事務局長が役員等報酬等規程の変更について議案第4号について説明を行った。続いて、議長が質問並びに意見を求めたところ、質疑等はなかったため、議長が上程案件について諮り、出席評議員全員異議なく、原案どおり承認された。

⑤議案第5号 評議員・理事・監事の選任に関する件

議長は、事務局に対し、議案第5号について説明を求め、配布資料に基づき、宮武事務局長が議案第5号について説明を行った。まず、桂評議員の退任後空席となっている1名の後任について、平成23年6月30日の評議員会にて定められた「評議員並びに理事、監事及び会計監査人の候補者の選出手続き等について」に基づき、評議員の所属団体による推薦等の手続きを経て、東京都商工会連合会会長の村越政雄氏を候補者として選出した旨の説明があった。また、本会議をもって任期満了となる10名の評議員について、評議員の所属団体からの推薦等の手続きにより、6月24日付けの再任候補として選出した旨の説明があった。

続いて、新任理事の候補として、執行機関からの推薦により、令和元年6月6日開催の第2回定時理事会において森祐二郎候補者、織田好和候補者を選出した旨の説明があった。この2名について就任が議決された場合、任期は令和元年6月26日から令和3年度定時評議員会終結時までとすることが述べられた。加えて、福田良行理事、保坂政彦理事、宮嵜泰樹理事、傳田純理事、中島真介監事の理事4名及び監事1名の任期満了に当たり、理事の所属団体等による推薦を受け、上記対象者5名を再任候補として選出した旨の説明があった。またこの5名の就任が議決された場合、任期は令和元年6月24日から令和3年度定時評議員会終結時までとすることが述べられた。最後に、松本泰之理事については、本評議員会の開催をもって任期満了のため退任する旨が報告された。

上記議案について議長が質問並びに意見を求めたところ、質疑等はなかったため、議長が、評議員の選任を一括で行い、続いて定款20条3項に基づき、理事及び監事の選任を候補者ごとに行った。議案第5条については、いずれの選任も出席評議員全員異議なく、原案どおり承認された。

以上をもって、議事に対する審議を終了した。

審議終了後、議長が評議員に対し、公社運営全般に関する質問並びに意見を求めたところ、出席 評議員からの質疑等はなかった。

続いて、福田理事長より発言の申請があったため、議長が承認した。福田理事長が6月25日付で辞任することに加え、後任について本評議員会後6月24日17時から開催予定の理事会において選定する旨を発言した。

(4) 閉 会

議長が閉会を宣言して令和元年度定時評議員会を終了した。

本評議員会の議決を証明するため、議長及び議事録署名人が署名押印する。

令和元年6月24日

議	長	坂 本	推彦	削
議事録署名	3人	桑島	俊彦	印
議事録署名	4人	舟久伊	录 利明	印